

第23回東京障害者技能競技大会

喫茶サービス競技 競技課題

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部

東 京 都

1. 競技内容

競技会場に設けられた競技用店舗において、競技者からの「競技開始」および「競技終了」の合図により、お客様の入店から退店までの接客技能を競う。

なお競技用店舗の設定は次の(1)～(4)の通り。

- (1) 競技用店舗は「カフェ」業態とする。
- (2) 時季想定は3月のウィークデー、天候は晴天、時刻は午後3時とする。
- (3) お客様人数は2名とする。
- (4) 競技用店舗のメニュー（資料1）は全6品目とする。

資料1

メニュー

- ★ブレンドコーヒー（ホット／アイス）
- ★ストレートティー（ホット／アイス）
- ★ミルクティー（ホット／アイス）

カフェ トーキョー

2. 競技課題

競技課題は下記(1)から(8)までのお客様の入店から退店までの流れを競技者の流儀(やり方)により行うこととし、一連の接客技能を採点する。

- (1) 競技者の開始合図「〇〇番(ゼッケン番号)、〇〇(競技者氏名)、競技開始します。」により開始。
- (2) 入店したお客様を客席へ誘導する。
- (3) 客席のお客様に水とペーパータオルを提供する。
- (4) 客席のお客様から注文をうかがい、注文票(資料2)に記録する。
- (5) 注文票をドリンクカウンターに提出し、お客様の注文内容を伝える。
- (6) 客席のお客様に注文品を提供し、注文票を客席に置く。
- (7) 退店するお客様を見送る。
- (8) お帰りになったお客様のテーブルを片付ける。
- (9) 競技者の終了合図「〇〇番(ゼッケン番号)、〇〇(競技者氏名)、競技終了します。」により終了。

ちゅうもんひょう
注文票

テーブル番号	人数	担当者
	名	

品名	数量	備考
ブレンドコーヒー (ホット)		
// (アイス)		
ストレートティー (ホット)		
// (アイス)		
ミルクティー (ホット)		
// (アイス)		

カフェ トーキョー

きょうぎじかん
3. 競技時間

きょうぎかだい
競技課題(1)から(8)までの流れを通して基本的な時間制限無しとするが、審査員

きょうぎけいぞくこんなん はんだん ばあい
が競技継続困難と判断した場合には、競技中でも競技を終了することがある。

4. 採点方法

店舗の印象を左右する「身だしなみ」や「立居振舞い」、「言葉遣い」は得点の比重が高く、さらに接客時の自然な振舞い等により、お客様に居心地の良さやくつろぎのひと時を供与できたか等が加点のポイントとなる。

5. 競技会場（競技用店舗）配置図



6. 競技用機材

競技会場（競技用店舗）に配備された機材類は下記の通り。

(1) 客席きやくせき

テーブルばんごうひょうじふだ番号表示札、メニュー

(2) ドリンクカウンター

カップ類るい、ソーサー、ティースプーン、タンブラー類るい、コースター、
ストロー

(3) 準備テーブルじゅんび

サービストレー、ふきん、ウォーターピッチャー、タンブラー、ペーパー
タオル、注文票ちゅうもんひょう、ボールペン、伝票ホルダーでんぴょう

7. 競技者が準備するものきょうぎしゃ じゅんび

料飲接客業りょういんせつきゃくぎょうにふさわしい服装ふくそう（エプロンなどは各自用意かくじようい）

8. 注意事項ちゅういじこう

競技者は競技大会への参加さんかに際し、次の項目こうもく(1)～(7)に留意りゆういすること。

- (1) 競技開始前きょうぎかいしまえに競技会場きょうぎかいじょうにおいて身だしなみみの確認かくにんを行う。おこな
- (2) 身だしなみみの確認かくにん後に競技きょうぎの説明せつめいを行う。おこな
- (3) トイレは競技前きょうぎまえに済ませすること。
- (4) 体調不良等たいちょうふりょうとう、身体しんたいに異変いへんを感じたら速やかすみに競技委員きょうぎいいんに申し出もうること。で
- (5) 競技中きょうぎちゅうに器材きざいに不具合ふぐあいが生しょうじたら速やかすみに競技委員きょうぎいいんに申し出もうること。で
- (6) その他た、競技中きょうぎちゅうに不測ふそくの事態じたいが起きた場合おには、必ずばあい競技委員かならの指示きょうぎいいんの指示しじ

したが こうどう
に従って行動すること。

- (7) 競争者は競争にあたり主催者が配慮している要員以外の者と接すること
とはできない。携帯電話等によるメール連絡を含む。(携帯電話等を控
室で見っていた場合は、その内容を確認することがある。) 上記に反した
場合は、競争に参加できなくなることがある。